

第6期

運用報告書(全体版)

DC米国連続増配成長株オープン 確定拠出年金専用

【2022年9月26日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「DC米国連続増配成長株オープン」は、
2022年9月26日に第6期決算を迎えましたので、期
中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申
上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2016年9月30日から原則として無期限です。	
運用方針	米国連続増配成長株マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて、長期にわたる米国の連続増配銘柄および米国の経済環境や社会構造の変化をとらえることで高い成長が期待できる銘柄に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、定量分析、定性分析を行い、各銘柄の流動性および市況動向等を勘案して行います。銘柄選択に關してりそなアセットマネジメント株式会社から投資助言を受けます。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	米国連続増配成長株マザーファンド	米国の取引所上場株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	米国連続増配成長株マザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年9月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配金は、決算日の基準価額で再投資します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (円換算後)		株式組入率	株式先物率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
2期(2018年9月26日)	円 15,217	円 0	% 20.6	ポイント 329,254.19	% 18.2	% 92.4	% -	百万円 13
3期(2019年9月26日)	14,823	0	△ 2.6	321,560.05	△ 2.3	91.0	-	22
4期(2020年9月28日)	15,634	0	5.5	347,558.73	8.1	92.6	-	29
5期(2021年9月27日)	22,534	0	44.1	493,444.41	42.0	96.4	-	40
6期(2022年9月26日)	22,916	0	1.7	531,898.98	7.8	91.9	-	62

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) S & P 500指数(円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S & P 500指数(円換算後)は当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率および株式先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

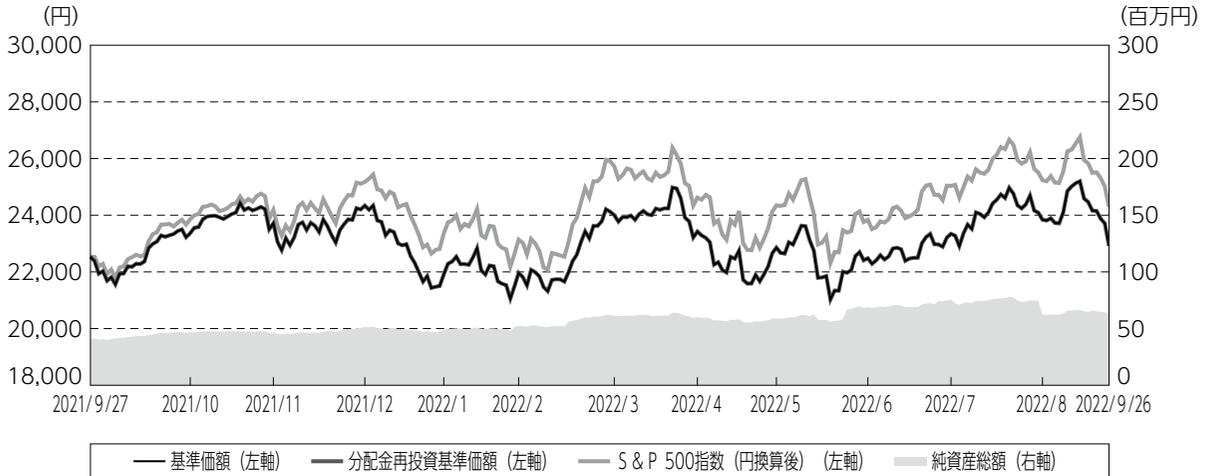
年月日	基準価額		S & P 500指数 (円換算後)		株式組入率	株式先物率
	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首) 2021年9月27日	円 22,534	% -	ポイント 493,444.41	% -	% 96.4	% -
9月末	22,026	△ 2.3	487,910.76	△ 1.1	91.4	-
10月末	23,366	3.7	522,475.06	5.9	92.7	-
11月末	23,715	5.2	529,630.07	7.3	91.2	-
12月末	24,339	8.0	551,297.76	11.7	94.7	-
2022年1月末	21,915	△ 2.7	511,612.76	3.7	93.1	-
2月末	21,963	△ 2.5	506,646.31	2.7	91.4	-
3月末	24,003	6.5	563,293.86	14.2	91.9	-
4月末	23,423	3.9	539,145.09	9.3	92.5	-
5月末	22,856	1.4	533,127.95	8.0	93.0	-
6月末	22,481	△ 0.2	521,957.68	5.8	93.9	-
7月末	23,343	3.6	548,189.80	11.1	94.7	-
8月末	23,839	5.8	552,601.36	12.0	93.2	-
(期末) 2022年9月26日	22,916	1.7	531,898.98	7.8	91.9	-

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2021年9月28日～2022年9月26日)



期首：22,534円
 期末：22,916円 (既払分配金(税引前)：0円)
 騰落率：1.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 参考指数は、S & P 500指数(円換算後)です。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2021年9月27日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「米国連続増配成長株マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・好調な業績を発表した資本財株や、長期金利の上昇が好感された保険株が上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、ショックウェーブ・メディカルやカーライル、リパブリック・サービスズなどの上昇がプラスに寄与しました。
- ・為替市場で米ドルが円に対して上昇(円安)したことがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・長期金利の上昇により、相対的に高い株価バリュエーションが懸念されたソフトウェア・サービス株や、ヘルスケア機器・サービス株が下落したことがマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、アライン・テクノロジーやアドビ、パロニス・システムズなどの下落がマイナスに影響しました。

投資環境

(2021年9月28日～2022年9月26日)

米国株式市場は、2021年9月下旬から12月下旬までは、好調な企業業績を好感し上昇しました。その後、2022年1月上旬から6月中旬にかけては、高水準のインフレ率を受け長期金利が大きく上昇したことが嫌気され、下落しました。6月下旬から8月中旬にかけては、長期金利の上昇が一服したことから、株価は反発したものの、期末にかけては、米連邦準備制度理事会（F R B）がインフレ抑制のため、金融引き締めペースを速めるとの懸念から、反落する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2021年9月28日～2022年9月26日)

< D C米国連続増配成長株オープン >

「米国連続増配成長株マザーファンド」の受益証券の組入比率は、高位を維持しました。

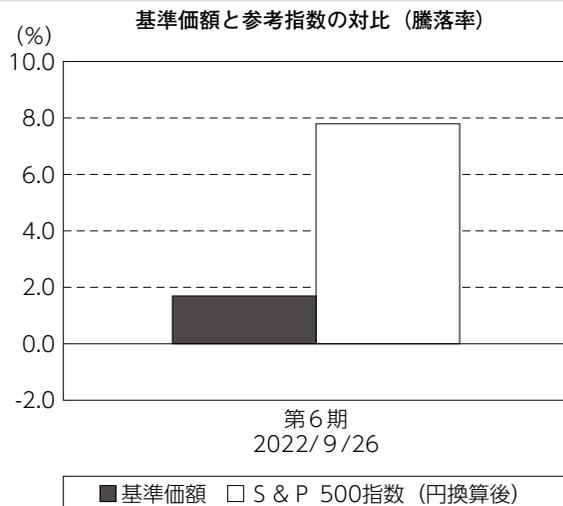
○米国連続増配成長株マザーファンド

運用状況につきましては、市場競争力があり、中長期的に高い成長が期待できるソフトウェア・サービス株や、ヘルスケア機器・サービス株を高位にウェイト付けしました。また、強固な事業基盤と健全な財務体質により、連続増配が可能と判断される資本財株や、各種金融株のウェイトも高位を維持しました。期中の投資行動としては、業績の安定性が高く、景気悪化の影響を受けにくい医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス株、および公益事業株の買い付けを行いました。一方、ヘルスケア機器・サービス株、小売株の一部を売却しました。なお、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2021年9月28日～2022年9月26日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているS & P 500指数（円換算後）の騰落率を6.1%下回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、S & P 500指数（円換算後）です。

分配金

(2021年9月28日～2022年9月26日)

当ファンドは、毎年9月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ分配金額を決定します。当期の分配につきましては、投資信託財産の成長を目指す観点から、見送りとさせていただきます。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第6期
	2021年9月28日～ 2022年9月26日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	12,915

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境)

米国株式市場は、不安定な展開が続くものと予想されます。当面はFRBによる政策金利引き上げ、およびバランスシートの圧縮が続く見通しであり、投資家は慎重なスタンスを維持すると考えられます。その後は、景気の鈍化によるインフレの鎮静化というプラス要因と、企業業績の下方修正というマイナス要因の綱引きになることが予想されます。2023年以降は、長期金利の上昇局面が終了し、株価は上昇に転じると想定されます。

(運用方針)

< D C 米国連続増配成長株オープン >

米国連続増配成長株マザーファンドを通じて、長期にわたる米国の連続増配銘柄および米国の経済環境や社会構造の変化をとらえることで高い成長が期待できる銘柄に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。米国連続増配成長株マザーファンドの受益証券組入れは高位に維持する方針です。

○米国連続増配成長株マザーファンド

りそなアセットマネジメント株式会社からの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス株や公益事業株など業績の安定性が高い銘柄を高位にウェイト付けします。また、ソフトウェア・サービス株や、ヘルスケア・サービス株など、独自の成長ストーリーが強固な銘柄を選別して投資します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年9月28日～2022年9月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	314 (152) (152) (10)	1.360 (0.658) (0.658) (0.044)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	35 (35)	0.152 (0.152)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	1 (1)	0.003 (0.003)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	8 (4) (3) (0)	0.033 (0.019) (0.013) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料等
合 計	358	1.548	
期中の平均基準価額は、23,105円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

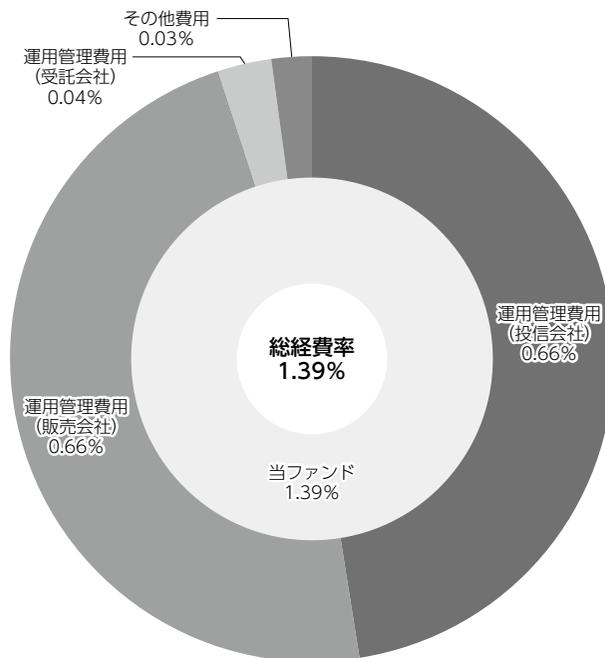
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.39%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年9月28日～2022年9月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国連続増配成長株マザーファンド	千口 11,548	千円 38,360	千口 5,880	千円 20,790

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2021年9月28日～2022年9月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	米国連続増配成長株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	52,996,999千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	13,968,668千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	3.79

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2021年9月28日～2022年9月26日)

利害関係人との取引状況

<D C米国連続増配成長株オープン>

該当事項はございません。

<米国連続増配成長株マザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	%	うち利害関係人 との取引状況D	D C	%
株 式	百万円 26,979	百万円 2,319	8.6	百万円 26,017	百万円 1,433	5.5

平均保有割合0.4%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	85千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	4千円
(B) / (A)	5.4%

(注) 売買委託手数料総額は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2022年9月26日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当期		期末
		口数	口数	評価額	額
米国連続増配成長株マザーファンド		千口 12,179	千口 17,847		千円 60,306

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年9月26日現在)

項	目	当期		期末
		評価額	比率	率
米国連続増配成長株マザーファンド		千円 60,306		% 96.2
コール・ローン等、その他		2,385		3.8
投資信託財産総額		62,691		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 米国連続増配成長株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(13,369,354千円)の投資信託財産総額(13,921,761千円)に対する比率は96.0%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=144.02円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年9月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	62,691,971
コール・ローン等	2,385,087
米国連続増配成長株マザーファンド(評価額)	60,306,884
(B) 負債	449,036
未払信託報酬	444,784
未払利息	2
その他未払費用	4,250
(C) 純資産総額(A - B)	62,242,935
元本	27,161,457
次期繰越損益金	35,081,478
(D) 受益権総口数	27,161,457口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,916円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、2,2916円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は18,090,159円、期中追加設定元本額は20,009,274円、期中一部解約元本額は10,937,976円です。

○損益の状況 (2021年9月28日～2022年9月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 199
受取利息	9
支払利息	△ 208
(B) 有価証券売買損益	1,418,454
売買益	2,769,673
売買損	△ 1,351,219
(C) 信託報酬等	△ 780,069
(D) 当期損益金(A + B + C)	638,186
(E) 前期繰越損益金	7,058,924
(F) 追加信託差損益金	27,384,368
(配当等相当額)	(16,661,877)
(売買損益相当額)	(10,722,491)
(G) 計(D + E + F)	35,081,478
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G + H)	35,081,478
追加信託差損益金	27,384,368
(配当等相当額)	(16,707,968)
(売買損益相当額)	(10,676,400)
分配準備積立金	7,697,110

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第6期
(a) 配当等収益(費用控除後)	365,470円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	272,716円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	27,384,368円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	7,058,924円
分配対象収益(a + b + c + d)	35,081,478円
分配対象収益(1万口当たり)	12,915円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

該事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

米国連続増配成長株マザーファンド

第9期 運用状況のご報告

決算日：2022年9月26日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として、長期にわたる米国の連続増配銘柄および米国の経済環境や社会構造の変化をとらえることで高い成長が期待できる銘柄に投資します。
主要投資対象	米国の取引所上場株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S & P 500指数 (円換算後)		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落率	騰落率	(参考指数)	期騰落率			
5期(2018年9月26日)	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
	21,037	23.3	329,254.19	18.2	94.3	—	7,785
6期(2019年9月26日)	20,690	△ 1.6	321,560.05	△ 2.3	94.0	—	12,430
7期(2020年9月28日)	22,275	7.7	347,558.73	8.1	94.7	—	9,628
8期(2021年9月27日)	32,814	47.3	493,444.41	42.0	98.3	—	12,161
9期(2022年9月26日)	33,790	3.0	531,898.98	7.8	94.9	—	13,921

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) S & P 500指数 (円換算後) は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S & P 500指数 (円換算後) は当該日前営業日の現地終値を為替レート (対顧客電信売買相場の当日 (東京) の仲値) を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		S & P 500指数 (円換算後)		株組入比率	株先物比率
	騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2021年9月27日	円	%	ポイント	%	%	%
	32,814	—	493,444.41	—	98.3	—
9月末	32,058	△2.3	487,910.76	△ 1.1	93.3	—
10月末	34,078	3.9	522,475.06	5.9	94.6	—
11月末	34,637	5.6	529,630.07	7.3	93.4	—
12月末	35,596	8.5	551,297.76	11.7	97.4	—
2022年1月末	32,028	△2.4	511,612.76	3.7	95.2	—
2月末	32,129	△2.1	506,646.31	2.7	93.2	—
3月末	35,267	7.5	563,293.86	14.2	94.6	—
4月末	34,441	5.0	539,145.09	9.3	94.6	—
5月末	33,632	2.5	533,127.95	8.0	95.0	—
6月末	33,057	0.7	521,957.68	5.8	96.0	—
7月末	34,402	4.8	548,189.80	11.1	96.6	—
8月末	35,169	7.2	552,601.36	12.0	95.5	—
(期末) 2022年9月26日	33,790	3.0	531,898.98	7.8	94.9	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2021年9月28日～2022年9月26日)



(注) 参考指数は、S & P 500指数 (円換算後) です。

(注) 参考指数は、期首 (2021年9月27日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・ 好調な業績を発表した資本財株や、長期金利の上昇が好感された保険株が上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・ 個別銘柄では、ショックウェーブ・メディカルやカーライル、リパブリック・サービスズなどの上昇がプラスに寄与しました。
- ・ 為替市場で米ドルが円に対して上昇 (円安) したことがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・ 長期金利の上昇により、相対的に高い株価バリュエーションが嫌気されたソフトウェア・サービス株や、ヘルスケア機器・サービス株が下落したことがマイナスに影響しました。
- ・ 個別銘柄では、アライン・テクノロジーやアドビ、パロニス・システムズなどの下落がマイナスに影響しました。

投資環境

(2021年9月28日～2022年9月26日)

米国株式市場は、2021年9月下旬から12月下旬までは、好調な企業業績を好感し上昇しました。その後、2022年1月上旬から6月中旬にかけては、高水準のインフレを受け長期金利が大きく上昇したことが嫌気され、下落しました。6月下旬から8月中旬にかけては、長期金利の上昇が一服したことから、株価は反発したものの、期末にかけては、米連邦準備制度理事会（F R B）がインフレ抑制のため、金融引き締めペースを速めるとの懸念から、反落する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2021年9月28日～2022年9月26日)

株式組入比率は、概ね90%以上で推移させました。

運用状況につきましては、市場競争力があり、中長期的に高い成長が期待できるソフトウェア・サービス株や、ヘルスケア機器・サービス株を高位にウェイト付けしました。また、強固な事業基盤と健全な財務体質により、連続増配が可能と判断される資本財株や、各種金融株のウェイトも高位を維持しました。期中の投資行動としては、業績の安定性が高く、景気悪化の影響を受けにくい医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス株、および公益事業株の買い付けを行いました。一方、ヘルスケア機器・サービス株、小売株の一部を売却しました。なお、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2021年9月28日～2022年9月26日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているS & P 500指数（円換算後）の騰落率を4.8%下回りました。

詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

今後の運用方針

(投資環境)

米国株式市場は、不安定な展開が続くものと予想されます。当面はF R Bによる政策金利引き上げ、およびバランスシートの圧縮が続く見通しであり、投資家は慎重なスタンスを維持すると考えられます。その後は、景気の鈍化によるインフレの鎮静化というプラス要因と、企業業績の下方修正というマイナス要因の綱引きになることが予想されます。2023年以降は、長期金利の上昇局面が終了し、株価は上昇に転じると想定されます。

(運用方針)

りそなアセットマネジメント株式会社からの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス株や公益事業株など業績の安定性が高い銘柄を高位にウェイト付けします。また、ソフトウェア・サービス株や、ヘルスケア・サービス株など、独自の成長ストーリーが強固な銘柄を選別して投資します。

○1万口当たりの費用明細

(2021年9月28日～2022年9月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 50 (50)	% 0.149 (0.149)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	7 (6) (0)	0.019 (0.019) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、金銭信託支払手数料等
合 計	58	0.170	
期中の平均基準価額は、33,874円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年9月28日～2022年9月26日)

株式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	百株	千米ドル	百株	千米ドル
アメリカ	20,993 (428)	216,037 (24)	18,786 (一)	205,477 (28)

(注) 金額は受渡金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2021年9月28日～2022年9月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	52,996,999千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	13,968,668千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	3.79

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2021年9月28日～2022年9月26日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
株 式	百万円 26,979	百万円 2,319	% 8.6	百万円 26,017	百万円 1,433	% 5.5

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	21,897千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	1,134千円
(B) / (A)	5.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2022年9月26日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
BLACKROCK INC	—	15	887	127,757	各種金融
ACCENTURE PLC-CL A	60	53	1,377	198,444	ソフトウェア・サービス
ALLSTATE CORP	—	78	995	143,362	保険
AMPHENOL CORP-CL A	—	230	1,583	227,996	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AMERICAN EXPRESS CO	50	—	—	—	各種金融
ARTHUR J GALLAGHER & CO	—	84	1,443	207,874	保険
WR BERKLEY CORP	—	280	1,787	257,438	保険
CARLISLE COS INC	—	63	1,722	248,072	資本財
CUMMINS INC	40	—	—	—	資本財
EATON CORP PLC	105	—	—	—	資本財
EXXON MOBIL CORP	—	150	1,286	185,245	エネルギー
JABIL INC	150	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
S&P GLOBAL INC	47	28	890	128,178	各種金融
MASTEC INC	100	120	875	126,057	資本財
REPUBLIC SERVICES INC	140	110	1,545	222,598	商業・専門サービス
PROCTER & GAMBLE CO/THE	156	115	1,559	224,551	家庭用品・パーソナル用品
SALESFORCE INC	44	—	—	—	ソフトウェア・サービス
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	—	34	806	116,085	素材

米国連続増配成長株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
DOVER CORP	120	90	1,077	155,217	資本財
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL	—	7	792	114,122	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ONEOK INC	200	—	—	—	エネルギー
AMERICAN FINANCIAL GROUP INC	150	166	2,048	295,040	保険
SEMPRA ENERGY	—	80	1,294	186,396	公益事業
TARGET CORP	90	—	—	—	小売
WALT DISNEY CO/THE	50	—	—	—	メディア・娯楽
TEMPUR SEALY INTERNATIONAL I	200	—	—	—	耐久消費財・アパレル
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	—	30	1,562	225,012	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COOPER COS INC/THE	22	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ATMOS ENERGY CORP	—	170	1,896	273,063	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	150	150	1,237	178,267	公益事業
GARTNER INC	80	55	1,518	218,669	ソフトウェア・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	55	—	—	—	ソフトウェア・サービス
WW GRAINGER INC	—	20	989	142,536	資本財
WALMART INC	—	67	871	125,499	食品・生活必需品小売り
HEICO CORP	—	76	1,107	159,432	資本財
GRIFFON CORP	—	310	894	128,848	資本財
EVERGY INC	220	—	—	—	公益事業
MARSH & MCLENNAN COS	88	—	—	—	保険
NATIONAL FUEL GAS CO	—	190	1,226	176,633	公益事業
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	180	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RAYMOND JAMES FINANCIAL INC	—	100	1,019	146,857	各種金融
ROCKWELL AUTOMATION INC	30	48	1,054	151,919	資本財
RPM INTERNATIONAL INC	—	110	940	135,498	素材
HUBBELL INC	—	66	1,452	209,117	資本財
HERSHEY CO/THE	75	60	1,343	193,511	食品・飲料・タバコ
STRYKER CORP	32	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
LOWE'S COS INC	70	51	959	138,181	小売
UGI CORP	400	—	—	—	公益事業
MOTOROLA SOLUTIONS INC	46	45	1,029	148,257	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NIKE INC -CL B	85	100	970	139,728	耐久消費財・アパレル
NUCOR CORP	60	—	—	—	素材
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	28	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
REGAL REXNORD CORP	63	—	—	—	資本財
ROBERT HALF INTL INC	80	—	—	—	商業・専門サービス
AGILENT TECHNOLOGIES INC	80	70	864	124,485	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITEDHEALTH GROUP INC	—	22	1,129	162,734	ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	65	58	1,538	221,584	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TE CONNECTIVITY LTD	90	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器

米国連続増配成長株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
CHARLES RIVER LABORATORIES	30	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COCA-COLA CO/THE	300	190	1,113	160,351	食品・飲料・タバコ
ORACLE CORP	100	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CELANESE CORP	—	70	637	91,740	素材
AMERIPRISE FINANCIAL INC	48	78	2,007	289,106	各種金融
EVERCORE INC - A	47	—	—	—	各種金融
MSCI INC	26	20	844	121,647	各種金融
AMERICAN WATER WORKS CO INC	100	—	—	—	公益事業
IQVIA HOLDINGS INC	48	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	30	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ELASTIC NV	—	120	817	117,693	ソフトウェア・サービス
AVANTOR INC	220	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CLOUDFLARE INC - CLASS A	—	170	925	133,263	ソフトウェア・サービス
ENVISTA HOLDINGS CORP	—	200	693	99,863	ヘルスケア機器・サービス
GXO LOGISTICS INC	—	190	697	100,479	運輸
NEW RELIC INC	—	120	652	93,912	ソフトウェア・サービス
EVOLENT HEALTH INC - A	—	270	946	136,293	ヘルスケア機器・サービス
LINDE PLC	40	—	—	—	素材
CHENIERE ENERGY INC	—	60	931	134,094	エネルギー
ALTAIR ENGINEERING INC - A	120	—	—	—	ソフトウェア・サービス
AMAZON.COM INC	4	—	—	—	小売
AMGEN INC	—	40	907	130,752	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMERICAN ELECTRIC POWER	—	230	2,248	323,759	公益事業
ANSYS INC	—	36	826	119,010	ソフトウェア・サービス
COSTCO WHOLESALE CORP	30	36	1,679	241,815	食品・生活必需品小売り
ALPHABET INC-CL A	12	110	1,086	156,425	メディア・娯楽
KLA CORP	40	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	70	140	870	125,372	半導体・半導体製造装置
NVIDIA CORP	68	60	750	108,153	半導体・半導体製造装置
PRINCIPAL FINANCIAL GROUP	300	210	1,520	218,998	保険
QUALCOMM INC	50	55	666	95,995	半導体・半導体製造装置
ABIOMED INC	35	46	1,129	162,661	ヘルスケア機器・サービス
C. H. ROBINSON WORLDWIDE INC	—	70	683	98,475	運輸
T ROWE PRICE GROUP INC	60	—	—	—	各種金融
BIO-TECHNE CORP	31	30	873	125,755	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CINTAS CORP	—	24	935	134,764	商業・専門サービス
TRIMBLE INC	100	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PERFICIENT INC	100	—	—	—	ソフトウェア・サービス
HUNTINGTON BANCSHARES INC	—	1,100	1,450	208,958	銀行
INTUIT INC	40	33	1,300	187,240	ソフトウェア・サービス

米国連続増配成長株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
STEVEN MADDEN LTD	—	230	638	91,920	耐久消費財・アパレル	
MERIT MEDICAL SYSTEMS INC	—	150	810	116,656	ヘルスケア機器・サービス	
XCEL ENERGY INC	—	170	1,216	175,203	公益事業	
ALIGN TECHNOLOGY INC	18	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
SEAGEN INC	—	42	584	84,199	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SVB FINANCIAL GROUP	23	20	681	98,172	銀行	
JACK HENRY & ASSOCIATES INC	—	50	924	133,204	ソフトウェア・サービス	
LINCOLN ELECTRIC HOLDINGS	110	—	—	—	資本財	
INTUITIVE SURGICAL INC	9	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
TRACTOR SUPPLY COMPANY	58	50	927	133,643	小売	
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	22	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
PEPSICO INC	110	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
MICROSOFT CORP	55	38	904	130,207	ソフトウェア・サービス	
APPLE INC	—	77	1,158	166,819	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ADOBE INC	20	23	654	94,259	ソフトウェア・サービス	
CISCO SYSTEMS INC	200	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	70	70	1,405	202,414	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DEXCOM INC	14	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
CROCS INC	65	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
INSULET CORP	45	58	1,358	195,622	ヘルスケア機器・サービス	
NXP SEMICONDUCTORS NV	—	42	642	92,510	半導体・半導体製造装置	
FOX FACTORY HOLDING CORP	80	100	795	114,625	自動車・自動車部品	
COUPA SOFTWARE INC	—	120	745	107,392	ソフトウェア・サービス	
SHOCKWAVE MEDICAL INC	—	60	1,512	217,827	ヘルスケア機器・サービス	
VARONIS SYSTEMS INC	170	370	975	140,518	ソフトウェア・サービス	
DATADOG INC - CLASS A	—	80	698	100,560	ソフトウェア・サービス	
FIVE9 INC	—	65	492	70,986	ソフトウェア・サービス	
MARAVAI LIFESCIENCES HLDGS-A	—	180	464	66,934	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HORIZON THERAPEUTICS PLC	90	90	566	81,620	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ARROWHEAD PHARMACEUTICALS IN	—	250	773	111,363	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
合 計	株 数 ・ 金 額	6,909	9,544	91,706	13,207,532	
	銘柄数 < 比率 >	80	85	—	< 94.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年9月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 13,207,532	% 94.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	714,229	5.1
投 資 信 託 財 産 総 額	13,921,761	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (13,369,354千円) の投資信託財産総額 (13,921,761千円) に対する比率は96.0%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝144.02円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年9月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	13,921,761,879
コール・ローン等	701,689,935
株式(評価額)	13,207,532,396
未収配当金	12,539,548
(B) 負債	3,916
未払利息	643
その他未払費用	3,273
(C) 純資産総額(A－B)	13,921,757,963
元本	4,120,049,515
次期繰越損益金	9,801,708,448
(D) 受益権総口数	4,120,049,515口
1万口当たり基準価額(C/D)	33,790円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、3,3790円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は3,706,083,265円、期中追加設定元本額は1,488,740,911円、期中一部解約元本額は1,074,774,661円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

米国連続増配成長株オープン (愛称 女神さま・オープン)	3,062,622,090円
米国連続増配成長株オープン (3ヵ月決算型) (愛称 女神さま・オープン (3ヵ月決算型))	1,039,579,871円
D C 米国連続増配成長株オープン	17,847,554円

○損益の状況 (2021年9月28日～2022年9月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	247,742,263
受取配当金	247,919,986
受取利息	6,583
支払利息	△ 184,306
(B) 有価証券売買損益	286,094,967
売買益	5,227,487,517
売買損	△4,941,392,550
(C) その他費用等	△ 2,858,002
(D) 当期損益金(A+B+C)	530,979,228
(E) 前期繰越損益金	8,455,125,470
(F) 追加信託差損益金	3,524,619,089
(G) 解約差損益金	△2,709,015,339
(H) 計(D+E+F+G)	9,801,708,448
次期繰越損益金(H)	9,801,708,448

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。